

## 令和5年度 第1回いじめ対策総点検について

令和5年度 第1回いじめ対策総点検 学校訪問が下記の通り実施されました。

**1 日 時** 令和5年8月25日（金）14：00～16：00

**2 出席者** （県教育委員会）生徒指導課 指導主事  
（学校）校長、教頭、いじめ対策推進教員、生徒指導主事、  
各学年主任等、PTA会長

### 3 内 容

（1）いじめ総点検チェックシートの確認

- 学校の組織力の強化について
- 教職員の意識改革と指導力・対応力の向上について
- 相談しやすい体制について
- 保護者との連携について
- 未然防止について

（2）グループワーク（シミュレーション）

- いじめと疑われる事案に対して、場面ごとの組織的対応の流れを確認

### 4 指導事項

- いじめが疑われる事案については、ささいなことも抱え込まず最悪を想定して対応にあたる。事案内容を情報共有する際は、校務支援システムの活用も検討するとよい。
- 組織力を強化するため、いじめ対策推進教員は管理職と連携してマネジメントにあたり、スクールカウンセラーを加えたチーム支援で適切な対応をとる。特に児童ポルノやネットトラブルの事案は積極的に警察とも連携する。
- 生徒指導、いじめに関する校内研修については、「相談し合う環境づくり」とした職員間の情報共有を主とした内容も有効である。また、保護者も参加できるようにし、連携しながら意識改革ができることよい。
- アンケートについてはインターネットを利用した実施の利点もある。SOSポスト等も活用するとよい。また、面談は生徒が対応職員を選べるなど工夫し、いろいろな角度から自分の気持ちを掬い上げることができるよう、相談しやすい体制を整える。

今回のいじめ対策総点検における指導を生かし、今後もいじめを許さない学校づくりに向けて情報共有に努め、学校と家庭と連携しながら組織的に対応してまいります。ご理解とご協力をお願いいたします。